

第6回慶應義塾先端科学技術シンポジウム



第4回人間知性研究センターシンポジウム

こころを生み出す 神経基盤の解明

本シンポジウムは、脳科学をテーマに「こころを生み出す神経基盤の解明」と題し、分子脳科学とシステムニューロサイエンス・認知科学、更には精神疾患や認知症の病態と創薬研究等について、利根川 進先生、伊藤 正男先生を始めとする世界の第一線で活躍する研究者にご講演いただき、最先端の脳科学とその方向性を探ります。

平成22年 **1月26日(火)** 13:00~17:45(開場/12:00)
慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール

入場無料・事前登録 / 受付順

申込先：参加申込および詳細は <http://www.event.crp.keio.ac.jp/>

座長：安西 祐一郎 慶應義塾大学理工学部教授 前慶應義塾長 コーディネーター：岡野 栄之 慶應義塾大学医学部生理学教授・医学研究科委員長

プログラム	総合司会：福士 珠美(独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター ライフサイエンスユニット フェロー)
13:00~13:10	「開会挨拶」 清家 篤 慶應義塾長
13:10~13:20	「座長挨拶」 安西 祐一郎 慶應義塾大学理工学部教授 前慶應義塾長
13:25~14:10	特別講演「脳科学におけるミッシングリンク」 伊藤 正男 理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問
14:10~14:40	講演「対人交渉の困難さを生み出す神経基盤と脳の男女差」 山末 英典 東京大学医学部附属病院精神神経科准教授
14:40~15:00	休憩
15:00~15:30	講演「(仮題) アルツハイマー病克服を目指した革新的創薬研究」 杉本 八郎 京都大学大学院薬学研究科創薬神経科学講座客員教授
15:30~16:00	講演「iPS細胞と遺伝子改変マーマセットを用いた精神・神経疾患研究の展開」 岡野 栄之 慶應義塾大学医学部生理学教授・医学研究科委員長
16:00~16:30	講演「こころの進化 -人間とチンパンジーの比較から-」 松沢 哲郎 京都大学霊長類研究所思考言語分野教授
16:30~16:45	休憩
16:45~17:30	特別講演「(仮題) 遺伝子改変動物を用いた脳科学研究」 利根川 進 理化学研究所脳科学総合研究センター長
17:30~17:45	「閉会挨拶」 渡辺 茂 人間知性研究センター所長 慶應義塾大学文学部教授

主催：慶應義塾大学研究推進センター 人間知性研究センター 独立行政法人 理化学研究所 脳科学総合研究センター 慶應義塾グローバルCOEプログラム(幹細胞医学のための教育研究拠点) 慶應義塾グローバルCOEプログラム(論理と感性の先端的教育研究拠点) プリンストン神経発生・再生学寄附講座

後援：文部科学省・脳科学研究戦略推進プログラム

問い合わせ：シンポジウム事務局 TEL:03-5427-1776(9:00~17:00 土日祝日を除く)